

あいかわ 議会だより

第189号

令和8年5月15日発行

チューリップさん

少しさあらせて

- 各会計の新年度予算を決定 P.2
- 議員提出議案1件を可決 P.4
- 観光・産業連携拠点づくり事業議会検討会 P.15
- 意見交換会実施のお知らせ P.17

〈第1回3月定例会〉

議会クイズ 抽選で3名の方に
商品券が当たる！

スマホで簡単応募

詳しくはP16をご覧ください



責任者 議会議長 山中 正樹
年4回発行

2026 愛川町議会

令和8年第1回愛川町議会「3月定例会」は、2月27日から3月25日まで、会期27日間（本会議開催日6日間）にわたり開催され、条例の制定等をはじめ、新年度予算や補正予算、事件議案など、合計41件の町長提出議案と、一般会計予算に対する附帯決議の議員提出議案1件を審議し、計42件の議案を可決しました。



3月定例会

令和8年第1回愛川町議会3月定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
2	27	金	本会議	人権擁護委員候補者の推薦に係る意見町長施政方針演説専決処分の承認町長提出議案の説明
2	月	本会議	一般質問(6人)	
3	火	本会議	一般質問(6人)	
6	金	本会議	補正予算・条例・事件関係議案に対する個人総括質疑、討論、採決	
9	月	本会議	施政方針・新年度予算に対する会派代表質問、委員会の決定	
10	火	総務建設常任委員会 教育民生常任委員会	付託案件の現地調査	
3	13	金	総務建設常任委員会	付託案件の審査(総務所管)
16	月	教育民生常任委員会	付託案件の審査(民生所管)	
17	火	総務建設常任委員会	付託案件の審査(経済建設所管)	
18	水	教育民生常任委員会	付託案件の審査(教育所管)	
25	水	本会議	付託案件の審査結果の委員長報告、質疑、討論、採決町長提出議案の説明、質疑、討論、採決議員提出議案の説明、質疑、討論、採決議員	

3月定例会

令和8年度当初予算を可決
切れ目のない子育て支援と町民生活重視の予算
総額282億9千422万6千円

《令和8年度 各会計予算額》

会計名	予算額	構成比	前年度比	
一般会計	158億900万円	55.9%	2.7%	
特別会計	国民健康保険	45億7,100万円	16.2%	1.5%
	後期高齢者療養	8億5,200万円	3.0%	17.0%
	介護保険	38億円	13.4%	2.3%
	小計	92億2,300万円	32.6%	3.1%
企業会計	公共下水道事業	21億22万6千円	7.4%	1.3%
	水道事業	11億6,200万円	4.1%	4.3%
	小計	32億6,222万6千円	11.5%	2.3%
合計	282億9,422万6千円	100.0%	2.8%	



©愛川町

上記の2次元コードを読み込むと、スマートフォンやタブレットから当初予算の詳細がご覧いただけます。

※議長は表決に含まず。

◎水道事業会計予算 (賛成全員)

◎公共下水道事業会計予算 (賛成10人、反対3人)

◎介護保険特別会計予算 (賛成全員) 3人

◎後期高齢者医療特別会計予算 (賛成10人、反対3人)

◎国民健康保険特別会計予算 (賛成12人、反対1人)

◎一般会計予算 (賛成12人、反対1人)

人事議案

◎人権擁護委員候補者の推薦に係る意見 (賛成全員)

任期満了に伴い、引き続きの方を適任と認めたいものです。

大矢 直和 氏(角田) また、前任委員の任期満了に伴い、新たに次の方を適任と認めたものです。

梁矢 智美 氏(半原)

条例議案

◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 (賛成全員)

隊員の処遇改善及び担い手の確保に必要な措置

【施行期日】

令和8年4月1日

◎愛川町国民健康保険税

子ども・子育て支援法改正に伴い、令和8年度から支援助納付金を国保税に追加し、税率等を定め

改正後	改正前
8,000円	4,200円

※1回につき

として、出勤の際に支給している費用弁償の額を引き上げ、有害鳥獣対策の一層の充実・強化を図るものです。

るとともに、低所得者への軽減措置を整備するため条例改正を行うものです。

【施行期日】

令和8年4月1日

◎愛川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

(賛成全員)

「児童福祉法」の一部改正に伴い、0歳6カ月から満3歳未満の未就園児を対象に、月一定時間までの利用可能枠の中で、保護者の就労要件を問わず、時間単位等で柔軟に保育所等を利用できる新たな通園制度として、乳児等通園支援事業、通称「子ども誰でも通園制度」が定められたもので、その事業認可は、国が定める基準に基づき、市町村が行うこととされたことから、本町が認可を行うための設備・運営基準を規定する所要の改正を行うものです。

【施行期日】

令和8年4月1日

◎愛川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

(賛成全員)

「子ども・子育て支援法」の一部改正に伴い、「乳児等のための支援給付制度」が創設されることから、これに対応し、事業者の基準確認を本町が行うため本条例に特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を追加するものです。

【施行期日】

令和8年4月1日

◎愛川町介護保険条例の一部改正

(賛成全員)

介護保険法施行令の一部改正に伴い、令和7年度税制改正による見直しの影響により保険料段階が変わりうる第1号被保険者について、当該見直し前と同様の判定となるよう、保険料の額の算定の特例を定めるため、所要の改正を行うものです。

【施行期日】

令和8年4月1日

◎愛川町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部改正

(賛成全員)



中津工業団地第1号公園の水泳プールは、老朽化した施設の改修経費の増大に加え、利用者の減少等により、運営の継続に多くの課題があることから、当該施設を廃止するため、所要の改正を行うものです。

【施行期日】

令和8年4月1日

◎愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

(賛成全員)

「非常勤消防団員等に係る損害賠償の基準を定める政令」の一部改正に伴い、補償基礎額が引き上げられ、扶養に係る加算額が変更されたことから、所要の改正を行うものです。

【施行期日】

令和8年4月1日



◎愛川町火災予防条例の一部改正

(賛成全員)

「対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに

対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令」の一部改正に伴い、屋外等のテントやバレル(樽型の設備)に放熱設備を設置する簡易サウナ設備に対し、位置及び構造の基準等が定められたことから、所要の改正を行うものです。

【施行期日】

令和8年3月31日

専決処分の承認及び補正予算

◎専決処分の承認について(一般会計補正予算(第7号))

(賛成全員)

令和8年1月19日に内閣総理大臣が解散を表明し、同23日に衆議院が解散、第51回衆議院議員総選挙が同27日公示、2月8日に執行されたことから、この選挙執行経費を専決処分したものです。

補正予算の詳細は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ1,598万4千

円を追加し、一般会計の総額を160億3,102万1千円としたものです。



◎令和7年度愛川町一般会計補正予算(第8号)

(賛成全員)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億7,333万8千円を追加し、一般会計の総額を164億435万9千円としたものです。

主な内容は、子ども・子育て支援金制度の開始に伴い、掛金や負担金の算出等を円滑に行うための給与システム改修費や、県補助金を活用し、新規就農者1名に対して経営

令和8年5月15日

開始資金を補助するとともに、有機農業に取り組みようとする新規就農者2名に対し、初年度の掛かり増し経費の補助等を見込んだものです。

【その他】

◎令和7年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

◎令和7年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

(以上、賛成10人、反対3人)

◎令和7年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第3号)

◎令和7年度愛川町公共下水道事業会計補正予算(第4号)

◎令和7年度愛川町水道事業会計補正予算(第1号)

(以上、賛成全員)

事件議案

◎各児童館指定管理者の指定について

(賛成全員)

町内の18児童館について

て、引き続き各行政区の区長を指定管理者として指定したものです。

◎町道路線の認定

(賛成全員)

道路法の規定により、新たに町道として管理する必要が生じた4路線について認定したものです。



個人総括質疑

補正予算・条例・事件

議案について、茅孝之議員、鈴木議員、井出議員、佐藤議員、花上議員の5名が個人総括質疑を行いました。質疑項目の一部を紹介します。

愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

補償基礎額の根拠について

愛川町国民健康保険税条例の一部改正

条例改正の背景について

愛川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

こども誰でも通園制度導入の利点について

滞納保険税延滞金減額

減額の詳細について

新型コロナウイルスワクチン接種事業費増額

増額の詳細について



補正予算

◎令和7年度愛川町一般会計補正予算(第9号)

(賛成全員)

昨年12月議会において補正予算を認めた、18歳以下のこども1人あたり2万円を支給する「物価高対応子育て応援手当支給事業」に関し、令和8年3月末日までに生まれた新生児についても支給対象であり、支給が4月以降になる場合が想定されることから、執行残の見込額を翌年度に繰り越す繰越明許費の設定のみを行うもので、歳入歳出予算額の増減はありません。

議員提出議案

◎町長提出議案第18号

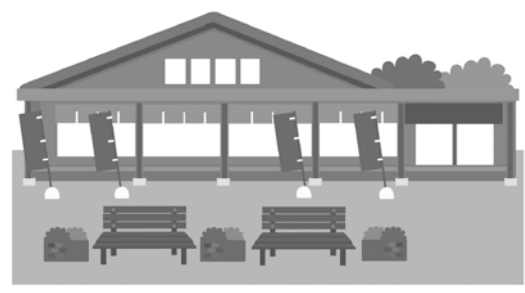
「令和8年度愛川町一般会計予算」に対する附帯決議

(賛成全員)

令和8年度愛川町一般会計予算の執行にあたり、次の事項について留意す

ること。

「観光・産業連携拠点整備基本設計業務委託について、基本設計業務を進める中で、適切な時期に議会に対してその内容を説明するとともに、今後の事業の進め方や整備内容について、議会と十分な協議を行う場を設けることを求める。」ため附帯決議を提出し可決しました。



2次元コード決議文



●陳情(審査の結果、机上配付となったもの)

番号	受理年月日	件名	陳情者	審査結果
1	R7.11.21	臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情	東京都新宿区西新宿 3-3-13 西新宿水間ビル6階 一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山 治章	机上配付
2	R7.11.28	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	横浜市中区桜木町 3-9 横浜平和と労働会館 6階 神奈川県労働組合総連合 議長 住谷 和典	机上配付

会派代表質問

本会議5日目の3月9日は、町長の施政方針等に対し、会派代表質問を行いました。内容の一部を紹介します。

愛川の新時代

(茅 大夢 議員)



問 地籍調査事業の大塚区完了の見通し

町長 登記完了まで概ね3・4年程度要す

地籍調査事業は、人口集中地区の春日台区約34haを7つの計画区に分け、令和元年度から開始し、8年度は春日台一丁目の現地調査や地籍図などの作成のほか、新たに第8計画区として、大塚前地区の商業店舗がある道路に囲まれた約6haの現地調査に着手します。そこで、地籍調査は測量作業に加え、土地の一筆ごとに所有者と立ち合いを行い、隣接地との筆境も確

誰もが笑顔で健やかな生活③(安心安全な住環境)を心掛けました。

具体的には、乳児等通園支援事業の開始や保育

認をしていく必要があることから、登記完了までに概ね3年から4年程度を要すると考えています。
【その他の質問項目】
○高齢者の外出支援
○保育士等の人材確保
○観光・産業連携拠点づくり事業

令和あいかわ

(阿部 隆之 議員)



問 予算編成における事業の「選択と集中」を実行する上での考え

町長 総合計画と主要計画との整合を基本

町制70年が経過し次に向けた新たな一歩を踏み出すため、予算編成方針で総合計画をはじめ主要計画を基本に三つの重点取組(①子育てと教育②

公明党

(岸上 敦子 議員)



問 町税が増になった要因

町長 失業率の改善見込と企業の業績の堅調さを反映

個人町民税は失業率の改善や賃金の上昇が続く中で、雇用・所得環境が改善傾向にあるため給与

所得の増を見込み、法人町民税は、景気の回復に伴う一部大手企業の増収や全体的な企業業績の堅調さを反映しました。固定資産税のうち土地は、内陸工業団地を中心とした工業系地域の地価上昇や住宅系地域の地価の下落地点の減少傾向などが増の要因であり、償却資産は同団地の大型物流施設をはじめ、既存企業の設備投資の増を反映しました。その結果、町税全



体では、令和7年度より3億6,400万円増の87億4,700万円余を見込んでいます。
【その他の質問項目】
○77カ所ある公園の集約検討
○避難所の環境整備
○子ども家庭センターの役割

他2項目

共産党

(小林 敬子 議員)



問 町営住宅における長寿命化や今後のあり方についての研究

町長 管理戸数の適正化を含め、新年度に検討

町営住宅長寿命化計画に基づき予防保全型の維持管理を基本に計画的な修繕を行い、大規模な修繕は全て完了しました。将来的に用途廃止予定の諏訪住宅の低層棟は、入居者のご理解により令和

8年度中に退去完了の見通しが立っています。一方、桜台住宅は更新費用なども踏まえ、建て替えや用途廃止などの選択肢を比較検討する必要があります。今後の社会経済情勢の変化も踏まえつつ公営住宅法に基づく供給責務を果たしながら管理戸数の適正化を含めた中

長期的な方向性について、新年度から総合的な検討に着手します。
【その他の質問項目】
○温室効果ガス削減に寄与する取組み
○第4次地域福祉計画など次期計画の考え方
○ウォーターPPP導入の可能性調査

他1項目



常任委員会での審査

令和8年度当初予算の審議をより詳細に行うため、各常任委員会において、現地調査及び質疑を行いましたので、その内容の一部を紹介します。

可決議案の内容等

会派代表質問

常任委員会

討論

会派議決一覧

一般質問

一般質問・議会議事録等

議会クイズ・お知らせ

総務建設常任委員会

付託された予算の審査は、3月10日に現地調査を実施し、13日及び17日は、各議案に対する質疑を行いました。



委員会審査の様子（総務建設）

観光・産業連携拠点づくり推進事業費

問 基本設計業務委託料の詳細

答 委託料の内容は、園地整備に向けてより内容を具体化していくため、地面の舗装や芝張り、上下水道の管路や電気配線のほか、複合施設のレイアウトなどを設計します。また、都市計画決定に向

けて敷地の面積を確定するための測量や図面の作成、敷地内の湧水の調査も行うなど、事業費を2,700万円余計上しました。

道路新設改良費

問 半原204号線歩道設置の詳細

答 この路線は、観光・産業連携拠点づくり事業用地を活用し、延長150m、幅1.6mの歩道を設置します。また、この歩道設置と併せて、当該路線の八幡橋に区画線とその内側にすべり止め樹脂系舗装（カラー舗装）を約70m施工し、歩行者の安全を図ります。



半原204号線歩道の設置等を調査

教育民生常任委員会

付託された予算の審査は、3月10日に現地調査を実施し、16日及び18日は、各議案に対する質疑を行いました。



委員会審査の様子（教育民生）

乳幼児等予防接種事業費

問 RSウイルスワクチン接種事業の詳細

答 令和8年4月1日からRSウイルス感染症がA類感染症に位置づけられ、新たにワクチン接種事業を実施します。このワクチンは、生まれてきた乳児が出生時から病原体に対する予防効果を得ることができま

高齢者バスフリーパス乗車券購入費助成事業費

問 事業費の詳細

答 かなちゃんパス1年券の購入価格5万4千円のうち、2万円を年度内1回に限り助成します（他の券面の助成もあり）。事業費の詳細は、これらの事務に要する経費で、助成人数4百人を見込み732万3千円を計上しました。

教育指導管理経費

問 スクールロイヤール談業務委託事業の詳細

答 昨今の学校現場では、いじめや不登校、法律的な視点を要する課題など様々な問題が山積し、本町でも解決が困難な事案が生じていることから、令和8年度から弁護士が学校に対し、法的知識を活かした助言・アドバイスをを行うスクールロイヤール相談業務委託を実施します。事業開始は、5



月からを予定し、事業費は、相談業務費12万1千円のほか、問題解決のため学校現場に訪問する5回分の費用16万5千円を加えた、合計28万6千円を計上しました。

討

論

各会派や議員が町長提出議案に対する討論を行いました。一部を紹介します。

※議会における「討論」とは提出された議案に対して「賛成・反対」の旨とその理由を述べて、他の議員を自己の意思に賛同させることを目的とする発言のことです。

賛成

愛川の新時代
熊坂健太郎議員



討論動画

〔全議案に対し賛成の立場で要望等を交え討論〕

観光・産業連携拠点づくり推進事業費について

基本設計は、園地整備に向けて、外構整備や複合施設のレイアウトなどの内容をより具体化していくものですが、基本設計が今後の整備の基礎となります。基本設計が完成するまで、契約から7カ月程度要する見込みと聞かすが、基本設計を進める中で議会への説明をしっかりと行いたい。議会の意見も反映してもらえよう要望します。

次に愛川聖苑予約システム導入業務委託料について、従来、住民課窓口で紙台帳で予約対応していたことが、システム導入により町民の利便性が

増し、職員の業務の効率化が図れることを高く評価

します。今後さらなるデジタル化で双方の利便性の向上を期待します。

賛成

公明党
佐藤りえ議員



討論動画

〔全議案に対し賛成の立場で意見等を交え討論〕

一般会計予算規模は、

過去最大となり、前年と比較し2.7ポイントのプラス予算となり、町税全体では、前年度より4.4ポイントのプラス税収が見込まれました。

景気動向や、企業活動の状況は、町税収入に大きく影響しますので、今後も景気動向を注視し、的確な町税の収入見通しに努めてください。

従前より要望していたスクールロイヤー相談業務では、いじめ・保護者・学校行事等法的問題について、トラブル未然防止のため法律の専門家から助言を得て、早期解決を図り、教職員の教育活動

にも専念できる環境整備への取組みを評価します。防災備蓄では、新たに乳児用液体ミルクが備蓄され、また、指定避難所の整備では第1号公園体育館に空調設備が導入されることを評価します。

賛成

共産党
小林敬子議員



討論動画

〔国保、後期高齢者医療及び下水道の予算案を除き、賛成の立場で討論〕

予算の総括的な事項について、歳入では自主財源の根幹である町税において、賃金の増加傾向や景気の緩やかな改善、工業系地域の地価上昇などを背景として、町税全体

で過去最高額を見込んだほか、依存財源についても活用可能な助成金等の獲得に努め、地方債においては、世代間負担の公平性に配慮したうえで、将来の弾力的な行財政運営を見据えた元金償

還額以内での計画的な活用を図った一方、赤字補填である財政調整基金からの繰入金は前年度より大幅な削減がなされており、評価します。歳出では、町民生活に寄り添った各種施策へバランスよく配分され、町長の政治姿勢が色濃く表現された予算であり未来へつながる予算と高く評価します。

賛成

令和あいかわ
阿部隆之議員



討論動画

〔全議案に対し賛成の立場で要望等を交え討論〕

令和8年度予算は、小野澤町長3期12年の締めくくりにあわせて、切れ目のない子育て支援・防災対策・健康福祉・自治体DXの推進など、厳しい環境下にあっても町民生活を守る内容が着実に盛り込まれており、賛成

します。一方、事業の目的効果・優先順位について庁内で十

分に共有されていない場面も見受けられました。人員不足だからこそ選択と集中を徹底し、持続可能な行財政運営につなげることを強く要望します。

反対

令和あいかわ
小島総一郎議員



討論動画

これまで町民の皆様からお預かりした税金が無駄なく正しく公平に予算として計上されているかを第一義に議論を重ね、修正や変更を求め、最終的に問題点や異議があっても賛成し町民視点に立つてきました。これが議会制民主主義の原点です。しかし、今回過去の経過を踏まえ予算に賛成したのに、個別の事業に異を唱えるのはいかなるものか、また、残念であると感じられたことに対し、極めて遺憾である。については、8年度予算中、観光・産業連携拠点づくり推進事業費、基本設計業務委託は反対です。

令和8年 第1回(3月)定例会 議決一覧表

●全会一致の議案

議案番号	案 件	議決結果
町長提出第3号	愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第5号	愛川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第6号	愛川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第7号	愛川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第8号	愛川町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第9号	愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第10号	愛川町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出第11号	専決処分の承認について（令和7年度愛川町一般会計補正予算（第7号））	可 決
町長提出第12号	令和7年度愛川町一般会計補正予算（第8号）	可 決
町長提出第15号	令和7年度愛川町介護保険特別会計補正予算（第3号）	可 決
町長提出第16号	令和7年度愛川町公共下水道事業会計補正予算（第4号）	可 決
町長提出第17号	令和7年度愛川町水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
町長提出第21号	令和8年度愛川町介護保険特別会計予算	可 決
町長提出第23号	令和8年度愛川町水道事業会計予算	可 決
町長提出第24号	指定管理者の指定について（川北児童館）	可 決
町長提出第25号	指定管理者の指定について（宮本児童館）	可 決
町長提出第26号	指定管理者の指定について（原白児童館）	可 決
町長提出第27号	指定管理者の指定について（両向児童館）	可 決
町長提出第28号	指定管理者の指定について（細野児童館）	可 決
町長提出第29号	指定管理者の指定について（田代児童館）	可 決
町長提出第30号	指定管理者の指定について（角田児童館）	可 決
町長提出第31号	指定管理者の指定について（三増児童館）	可 決
町長提出第32号	指定管理者の指定について（小沢児童館）	可 決
町長提出第33号	指定管理者の指定について（上熊坂児童館）	可 決
町長提出第34号	指定管理者の指定について（熊坂児童館）	可 決
町長提出第35号	指定管理者の指定について（下谷八菅山児童館）	可 決
町長提出第36号	指定管理者の指定について（二井坂児童館）	可 決
町長提出第37号	指定管理者の指定について（桜台児童館）	可 決
町長提出第38号	指定管理者の指定について（坂本児童館）	可 決
町長提出第39号	指定管理者の指定について（六倉児童館）	可 決
町長提出第40号	指定管理者の指定について（大塚児童館）	可 決
町長提出第41号	指定管理者の指定について（春日台児童館）	可 決
町長提出第42号	町道路線の認定について	可 決
町長提出第43号	令和7年度愛川町一般会計補正予算（第9号）	可 決
議員提出第1号	町長提出議案第18号「令和8年度愛川町一般会計予算」に対する附帯決議について	可 決

●意見が分かれた議案

○…賛成、●…反対

議案番号	議案等の件名	議員名	愛川の新時代					公明党			日本共産党 愛川町議員団			令和あいかわ		議決結果
			渡辺基	山中正樹	花上功	熊坂健太郎	茅大夢	佐藤りえ	井出一己	岸上敦子	鈴木信一	井上博明	小林敬子	茅孝之	小島総一郎	
町長提出第4号	愛川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○								●	●	●	○	○	○	可 決
町長提出第13号	令和7年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○								●	●	●	○	○	○	可 決
町長提出第14号	令和7年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○								●	●	●	○	○	○	可 決
町長提出第18号	令和8年度愛川町一般会計予算	○								○	○	○	○	●	○	可 決
町長提出第19号	令和8年度愛川町国民健康保険特別会計予算	○								●	●	●	○	○	○	可 決
町長提出第20号	令和8年度愛川町後期高齢者医療特別会計予算	○								●	●	●	○	○	○	可 決
町長提出第22号	令和8年度愛川町公共下水道事業会計予算	○								●	●	●	○	○	○	可 決

※議案の内容はP2～4を参照

可決議案の内容等

会派代表質問

常任委員会

討論

会派議決一覧

一般質問

一般会計等
議会検討会等

議会クイズ・
お知らせ

一般質問



紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。詳しくは役場等に備え付けてある「会議録」をご覧ください。インターネットでもご覧ください。
なお、3月定例会の会議録は、6月中には閲覧できる予定です。

※各議員の写真の横にある2次元コードを読み込むと、本会議での質問動画がスマートフォンやタブレット端末でご覧になれます。

井上 博明 議員 P.9

・学校給食の無償化について ほか

岸上 敦子 議員 P.12

・子ども・子育て支援について ほか

茅 孝之 議員 P.10

・町職員の職場環境の整備について

鈴木 信一 議員 P.13

・児童遊園地のあり方について

花上 功 議員 P.10

・郷土愛を育む教育について

阿部 隆之 議員 P.13

・愛川町都市公園の設置及び管理に関する条例及び施行規則の見直しによる民間等の利活用促進について

茅 大夢 議員 P.11

・路線バスについて

熊坂 健太郎 議員 P.14

・デジタル化の推進について

井出 一己 議員 P.11

・福祉インフラの維持向上について ほか

佐藤 りえ 議員 P.14

・防災減災対策のさらなる向上に向けて ほか

渡辺 基 議員 P.12

・投票率の向上策について ほか

小島 総一郎 議員 P.15

・観光産業連携拠点づくりについて ほか



©愛川町

町長 県厚木土木からは、地元の方々の事業協力を得られた中で、歩道整備の事業化に向けた取り組みを前向きに進めていく考えが示されたことから、引き続き、県との連携を図り、早期実現に向けて取り組んでいきます。

県厚木土木との連携 早期実現に取り組む

問 令和6年12月議会で宮原用水路の歩道整備について要請をした際、課題を整理し、県と本格的に着手していきたいとの町長答弁でしたが、改めてこの間の取り組みについて伺います。

宮原用水路 歩道整備の要望



井上



ひろあき 博明 議員



給食の時間

町長 中学校の給食費については、小学校給食費の無償化や物価高騰が続いていることを考慮し、

国の動向を注視 負担軽減に努力

町長 8年度予算では、保護者の負担月額について、現行より1,000円引き下げ、本町が残りを負担することによって保護者の負担軽減につながります。
なお、無償化は、国の方針が公表されていないことから、引き続きその動向を注視するとともに、適宜適切な対応を図りながら、保護者の経済的負担の軽減に努めていきます。

【その他の質問事項】

町長の政治姿勢について

問

令和8年4月から、国・県が2分の1ずつ負担すること、公費による給食費の無償化が小学校で実現することになりましたが、中学校給食の無償化について考えを伺います。

中学校給食の無償化へ

カスハラ条例制定 職場環境の整備



かや 孝之 議員



問 現在、多くの自治体でカスタマーハラスメント条例の制定に力を入れています。企業が多い町として、従業員が生き生きと働ける職場環境の整備に向けた条例を制定する考えについて伺います。

改正法に規定 対策に取組む

総務部長 令和7年6月に公布された改正労働施策総合推進法にカスハラ対策が盛り込まれたので、改正法の趣旨に沿った対策に取り組んでいきます。



カスハラの周知チラシ（神奈川県）

フレックスタイム制度の導入

問 新しい働き方の選択肢として、フレックスタイム制度があります。ワークライフバランスを考え、朝に自分の趣味の活動をしてから出勤するなど色々な時間の使い方があります。制度導入の考えについて伺います。

総務部長 本人のライフスタイルに合った働き方を選択できるメリットがある一方で、窓口業務や会議、事業者との連絡調整などの業務に影響が出る懸念があります。部分休業や各種の休暇制度の活用により個々の事情に合わせた柔軟な働き方が可能となっているため、この制度を活用しやすい環境づくりに努めます。

各種休暇制度の活用 柔軟な働き方が可能

自治体の発展 郷土愛を育む



はなう え 功 議員



問 少子化や人口減少が進む中、自治体の持続的な発展のためには、子どもたちが育った町に誇りと愛着を持つことが、これまでに以上に重要になります。そこで、郷土愛を育む取り組みと成果について伺います。

身近な郷土題材 学び舎体験学習

教育長 小学校では本町の先生方が編集した社会科副読本を活用した身近な郷土を題材にした学びのほかに、愛川ふれあいの村での野外活動や懐かし学び舎体験学習などを

海底和紙を使用した卒業証書

実施しています。

問 繊維産業会では町の子どもたちへの郷土愛の醸成として海底地区の伝統技術である「海底厚紙和紙」による小学生の卒業証書の制作をしています。現在、半原・田代・高峰小で行われていますが、その成果について伺います。

書を作成するとともに、和紙ができるまでの工程についても学習していることから、本町の伝統技能・伝統文化を知ってもらう良い機会になるとともに、この体験を通じて郷土愛を育む心を醸成できたものと思います。

町の伝統技能と文化 郷土愛育む心を醸成

教育総務課長 児童が実際に和紙をすいて卒業証



海底和紙で制作した卒業証書

総務部長 県や相模原市では、JR相模線の立体交差化や道路4車線への拡幅整備をしていますが、整備の効果や、今後採算が見込めるニーズが認められるか、今後も注視をしながら、事業者と研究していきます。

効果やニーズ注視 事業者と研究へ

問 原当麻駅横のアーダーパス化や、北里大学病院前の4車線化が完了した場合、それらを通るバス路線の新設を要望する考えがあるか伺います。

原当麻・北里大病院
新バス路線を要望



かや 大夢 議員



問 鉄道駅がなく路線バスが公共交通の生命線である本町にとって、バス路線の適切な見直しにより、限られた輸送資源を必要場所に集中的に投下することが重要と考えます。そこで、三ヶ木・半原間を運行するバス路線を廃止する考えについて伺います。

三ヶ木・半原間補助の廃止



県道52号 すすむ4車線化

見直しは慎重に検討 相模原市等との協議

町長 一度廃止すると、再び設置をすることが困難であり、見直しについては慎重に検討を行う必要があります。そのため、将来を見据えた中で、路線のあり方等について相模原市やバス事業者と協議を行っていきます。

介護人材の確保
スケッター事業



い で 井出 議員



問 介護業界における業界未経験者のマッチングに特化した、実績も豊富な有償ボランティアサービ、スケッター事業の導入について、考えを伺います。

事業者への紹介 把握に努め研究

民生部長 ターゲット層の拡大、施設の負担軽減と柔軟なマッチング、また広域的な関係人口の創出といった効果が期待されている一方、無償ボランティア後は、事業者に継続的な費用負担が必要となるので、まずは町内事

業者へのサービスの紹介を進め、ニーズ把握に努

事故多発交差点の安全対策

問 第一号公園交差点は、右折時の見通しが悪く、安全対策を要望する中、このたび交通事故多発区間(地点)として、神奈川県から指定されました。そこで、その内容について伺います。

す啓発看板を設置します。令和8年度は、右折車両を見通しのよい位置まで誘導する路面標示を設置するなど、引き続き関係機関と連携を図りながら、安全対策に万全を期していきます。

注意喚起の看板設置 関係機関と連携

町長 県は中央線や横断歩道などの路面標示の補修を行ない、本町もドライバーへの注意喚起を促



事故多発地点に指定 (第一号公園交差点)

**児童の健康増進など
健全な遊び場を提供**

都市施設課長 児童福祉法における児童厚生施設に位置づけられており、児童が遊びを通じて、健康増進や情操を育むことを目的に、安全かつ健全な遊び場を提供する屋外施設として整備したものです。

問 地域に点在する児童遊園地については、当初の目的に見合った利用がされていないケースが見受けられます。児童遊園地が整備された目的を伺います。

地域の児童遊園地整備された目的は




鈴木 信一 議員

建設部長 児童遊園地の配置や機能の見直しは、施設数の整理を目的とす

**効率的な配置など
メリハリある整備**

問 今後は児童遊園地の数を見直す方向で検討が進む場合でも、残す児童遊園地については、安全性や魅力高め、より使われる施設へと充実させる視点も含まれるのか伺います。

効率的な配置となるよう検討した上で、より安全で利用しやすく、地域に根差した施設となるよう検討することが重要であると考えています。今後の検討については、こうした視点を踏まえ、メリハリのある整備や管理のあり方について検討します。

安全性や魅力を高める考え



利用が少ない遊具（半原地内）

問 民間団体等が都市公園をイベント会場の場とし、関係人口増加や地域経済の活性化に繋げるため、都市公園条例を見直す考えを伺います。

「都市公園条例」
都市公園イベント
地域経済の活性化




あべ たかゆき 阿部 隆之 議員

**公園法の範囲内で
見直す考えはない**

町長 関係人口の増加や地域経済の活性化につながるイベント等は、現行の条例や都市公園法の範囲内で許可を行い、適切に対応しており、現時点において、直ちに条例の見直しが必要な状況とは考えていません。

「横須賀水道半原水源地跡地」
利活用促進区域として設定

問 基本計画の改定案の「エントランス・イベントゾーン」は観光振興に資するため「利活用促進区域」と位置づけ、車両搬入の可否、音響・照明の上限、仮設工作物の条件などを、あらかじめ定めたイベント前提の運用とすることは、法令上可能でしょうか。

**法体系上は可能
先進事例を調査**

建設部長 行為の内容や条件等を具体化することは、法体系上可能ですが、半原水源地跡地のエントランス・イベントゾーンは、現在のところ具体的な運用方針等を検討している段階です。したがって、利活用促進区域の設定及び標準条件の設定は、今後、先進事例を調査しながら検討します。



今の横須賀水道半原水源地跡地

デジタル化を進める実施した取組内容



くまさかけん たろう
熊坂健太郎 議員



問 近年、行政手続きのオンライン化や業務デジタル化が進められていますが、直近で実施した具体的なデジタル化の取り組み内容について伺います。

答 発券機システム導入情報印字で負担軽減

町長 住民課窓口において、受付番号の「発券機システム」を導入したほか、本人確認書類を機器で読み取り、申請書類に氏名や住所等の情報を印字することで、行政手続きの負担軽減につながっています。



混雑緩和に住民課窓口で導入「発券機」

デジタル化・人材育成も重要

問 今後、さらなるデジタル化を求められた場合、人材の育成も重要だと考えますが、デジタル化に対応できる人材の育成について伺います。

総務部長 日々進化するデジタル技術を有効かつ効果的に活用し、業務の効率化や町民サービスの

ペットと同行避難 避難所の確保状況



さとう りえ 議員



問 同行避難に備えた避難所のペットスペース確保状況について伺います。

答 屋外に専用スペース 状況でテント等使用

町長 避難所における共同生活の安全確保が最優先のため、指定避難所のペット受け入れは、原則屋外に専用スペースを設け、人と生活空間を分離する対応を図っています。また、状況によりテントなども用いてペット専用エリアを確保する体制を整えるなど、実効性のある運営体制に努めます。

スマートフォン依存症対策

問 スマートフォン依存症対策について、学校における現状認識と情報モラル教育や生活習慣指導の観点から町の考えを伺います。

答 使用時間の管理 必要能力の体得

教育長 過度な利用により、睡眠不足や学習意欲の低下、生活習慣の乱れを招くなど、近々の課題であると認識しています。



可決議案の内容等

会派代表質問

常任委員会

討論

会派議決一覧

一般質問

一般質問・議会検討会等

議会クイズ・お知らせ

町長 この拡幅改良には公図混乱地内の用地取得が必要と考えられ、多くの課題が存在します。町も粘り強く厚木土木事務所と課題の共有を図り、取り組みます。

また、高田橋右岸の渋滞対策についても、県と

**事業用地の取得必要
県と課題の共有を図る**

問 県道54号、馬渡橋右岸から旧町役場半原出張所跡地間の道路整備の考え方について、また、高田橋右岸小沢地区の渋滞解消に向けた取り組みについて伺います。

**馬渡橋・高田橋
周辺の道路整備**



こじま しょういちろう
小島 総一郎 議員



緊密に連携を図っていきます。

観光産業連携拠点づくり事業

問 初期の計画の趣旨から9年が経過し、だいぶ状況が変わってきています。改めて原点に立ち戻り、計画を根本から再吟味する考えはないか伺います。

行う中、議会検討会から評価するとの意見書があり、現在の基本計画が出来ました。その基本計画に基づき、今回の見直しを経て、先日の住民説明会でも賛同をいただいたものと考えています。先日、同検討会から74項目の質問書をいただきましたので、その質問に真摯にお答えし、スピード感を持って基本設計に着手します。

**議会検討会から評価
意見基に進めてきた**

町長 平成28年度に基本構想を策定し、29年度に基本計画、複数回に渡る協議や説明会の開催、2度の見直しを

【その他の質問事項】

森林整備費について



観光・産業連携拠点づくり
事業計画ゾーニングイメージ

郡町村議会議員研修会

日時 2月9日
場所 町役場4階
会議室

講師

廣瀬行政研究所
代表取締役
廣瀬 和彦 氏

研修テーマ

「議会運営について」

議事進行や委員会運営のポイントに加え、質疑と質問の違いなど実務に即した内容について学びました。

町村議会広報クリニック

日時 2月17日

場所 全国町村議員会館

出席議員

・熊坂 健太郎 議員
・佐藤 りえ 議員

講師

議会広報サポーター
芳野 政明 氏

研修テーマ

議会の「見える化」と住民と「信頼築く」をテーマ

マとした議会広報の基本と編集方法など。

**観光・産業連携拠点づくり
事業議会検討会**

観光・産業連携拠点づくり事業基本計画（改定案）の調査を行い、各会派からの質問項目を取りまとめ、2月16日に74項目の質問書を町長へ提出した。その後、同事業基本計画に対する回答書を受領した。



※回答書の詳細は、次の二次元コードを読み込んでください。

回答書



**第38回議会クイズの
答えと当選者**

前号の議会クイズの正解と当選者は次のとおりです。

〈正解〉

問1 ②愛川くらし応援券

問2 ①総務建設常任委員会

問3 ②16個

〈当選者〉

河野 幸一 様

和田 一弘 様

日原 久幸 様

以上3名

**議会事務局職員
異動のお知らせ**

4月1日付 異動

（新）議会事務局主査

市川 美栄子
（住民課住民窓口班）

（旧）下水道課主任主事

熊坂 実優

第39回 議会クイズ



- 問1** 令和8年度の当初予算は総額いくらでしょうか。
 ① 182億9422万6千円 ② 282億9422万6千円 ③ 382億9422万6千円
- 問2** 観光・産業連携拠点づくり事業議会検討会では何項目の質問をしたでしょうか。
 ① 18項目 ② 52項目 ③ 74項目
- 問3** 意見交換会はどこで開催されるでしょうか。
 ① レディースプラザ3階会議室 ② ラビンプラザ2階会議室 ③ 愛川町役場4階会議室

《応募方法》 **町内在住の方**で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また**必ず**議会だよりの感想（紙面の見やすさなど）をご記入のうえ、下記あて先のいずれかの方法で応募してください。

《しめきり》 **5月31日（日）（郵送の場合は当日消印有効）**

☆正解と当選者名は次号で発表します。

- 《あて先》 ●はがきの場合 〒243-0392 角田251-1 議会事務局
- ファクスの場合 046-286-5021
- 電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp
- オンラインでの場合 右記の2次元コードを活用して、応募ができます。



この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後までよく読んでみてください。正解者の中から抽選で3名の方に、商品券をお贈りします。

議員の辞職について

令和8年3月25日付けで茅大夢議員から議員辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定に基づき、同日付けで議会が辞職を許可しました。

委員会構成の変更

議員の辞職に伴い、次の表のとおり委員会構成に変更がありました。なお、常任委員会の構成については、欠員としております。

委員会名	新任	旧任
議会運営委員会	副委員長 鈴木 信一	委員 鈴木 信一
	委員 渡辺 基	副委員長 茅 大夢

議会だよりは、愛川町録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障がい者用にCD化されています。ご希望の方は、社会福祉協議会へご連絡ください。

Tel 046-285-2111（内線3792）
 下記の2次元コードからも入れます。



令和8年第2回 定例会日程（予定）

月	火	水	木	金	土	日
5/18	19	20	21	22	23	24
	本会議 (提出議案の説明)		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		
25	26	27	28	29	30	31
総務建設 常任委員会	教育民生 常任委員会			本会議 (総括質疑、 討論、採決)		

次回、第2回定例会の日程は左表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は5月8日に開催する予定です。日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。

次回定例会のお知らせ

愛川町議会議員と「防災・子育て&教育・まちづくり」について語り合う

意見交換会

～昨年から引き続き！ワールドカフェ方式で開催します～

日時：令和8年6月27日（土）13時30分から（2時間程度）

会場：愛川町役場 4階会議室

テーマ：防災・子育て&教育・まちづくり

高校生以上対象

事前申込制

※参加人数把握のため
ご協力ください

愛川町の『明るいまちづくり』について一緒に語り合いませんか？



令和7年度の意見交換会の様子

※ 参加者の方には、全てのテーマについて、ワークショップ形式の意見交換にご参加いただきます。

<申込方法> 下記のいずれかの方法でお申込みください

申込締切： **5月29日(金)**

※締め切り後も可能な限り受付いたします

① 電話もしくはオンライン（右記のQRコード）から

② メールもしくはFAXから

※氏名（フリガナ）・連絡先を明記してください



申込フォームはこちらから

◆主催 愛川町議会

◆お問い合わせ／お申込み先 愛川町役場2階 議会事務局

TEL：046-285-6927（直通） FAX：046-286-5021

メールアドレス：gikai@town.aikawa.kanagawa.jp



あいかわ・ほっこり写真館

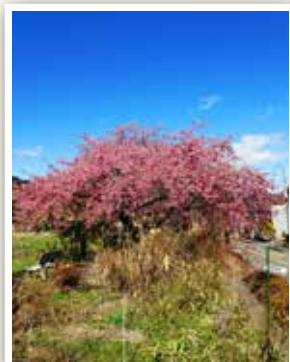
新たな年度を迎え1か月以上経過しましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

本号でも、愛川町の魅力を発掘・発信するため、委員一人ひとりが町内を巡り写真を撮影してきました。

それぞれの写真を見て、心が「ほっこり」していただければ幸いです。



清流に 変わる景色に 舞う翼



河津桜は満開 待ちに待った春が来ました



塩川滝 岩肌と新緑の清流



いこいのベンチ



土の中からこんにちは 春を迎えるつくし



自然の中で遊ぼう



朝霧の田代球場



モコちゃんだワン



消防署と消防団による 林野火災合同訓練

◎議会クイズは16ページに掲載しています。

議会だよりあいかわ第190号は、令和8年7月15日発行・配布予定です。

編集後記

3月定例会では、切れ目のない子育て支援と町民生活重視の予算として、新年度予算をはじめ、補正予算や条例の制定など、合計で41件の町長提出議案と一般会計予算に対する附帯決議の議員提出議案1件を審議し、全議案を可決しました。また、6月に意見交換会を開催します。今回は、「防災」「子育て&教育」「まちづくり」の3つのテーマについて、皆さんと一緒に意見交換が出来ると思います。詳細は、17ページをご覧ください。ただし、是非ご参加ください。今後も広報広聴活動のさらなる充実に努めていきます。

広報広聴常任委員会

委員長 熊坂健太郎

副委員長 佐藤 りえ

委員 茅 孝之

委員 花上 功

委員 阿部 隆之

委員 鈴木 信一

委員 井出 一己

委員 井上 博明